

## 4 まちづくり指標と指標数値の算出方法

(無印は生活課題、☆は行政課題)

### ●安心

年金制度が保持され、老後の生活が保障されている (施策 年金制度の安定した運営を図る)	
1	安心して生活できる支給額であると思っ ている高齢者の割合 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「年金が安心して生活できる支給額 であると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
福祉の町として、福祉サービスの体制整備がされている (施策 「福祉の町」として福祉サービスの体制を整備する)	
1	介護について話し合っている割合 町民アンケート調査で「家族と介護について話し合っている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
2	困っている家庭に対して、手助けをした ことがある人の割合 町民アンケート調査で「困っている家庭に対して、手助けをしたことがある」と答えた人 の数/アンケート回答総数×100
3	気軽に人と話し合える所を持っている人 の割合 町民アンケート調査で「気軽に人と話し合える所を持っている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
4	生きがいをもって生活している高齢者の 割合 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「生きがいをもって生活している」 と答えた人の数/アンケート回答総数×100
誰もが心配なく子どもを産み育てることができる(*「子ども」は6歳まで) (施策 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる)	
1	安心してお産ができると思っている人の 割合 誰もが心配なく子どもを産み育てることができる(*「子ども」は6歳まで) (施策 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる)
2	子育てをされていて、イライラすることが よくある人の割合 町民アンケート調査で「安心してお産ができると思っている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
3	困った時に相談する人がいる人の割合 子育て中の方を対象としたアンケート調査で「子育てをされていて、イライラすることがよ くある」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
4	育児休業をとっている人の割合 子育て中の方を対象としたアンケート調査で「困った時に相談する人がいる」と答えた人 の数/アンケート回答総数×100
高齢者介護のための施設が十分に提供されている (施策 高齢者の地域ケア施設を確保する)	
1	施設がある行政区の数(グループホーム・ デイサービス・ショートステイ) 町内における施設のある行政区の数(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	共生型施設を利用している人の数 「もやいの家」「いなか」「木もれび」「弥生」の利用者数の合計(整数で表現されるべ き単位のため小数点以下切捨て)
3	地元の施設に1年に10回以上行ってい る高齢者の割合 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「地元の施設に1年間に10回以上 行っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
☆高齢者が孤立感や孤独感なく、安心して毎日暮らすことができている (施策 高齢者が地域のなかで暮らせる環境を整備する)	
1	暮らしに何らかの不安を感じている高齢 者の割合 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「暮らしに何らかの不安を感じてい る」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	積極的に自分の趣味の活動をしたり、地 域の活動に参加している高齢者の割合 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「積極的に自分の趣味の活動をし たり、地域の活動に参加している」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
犯罪がなく暮らすことができる (施策 犯罪を防止する)	
1	犯罪発生件数 当該年度の池田町における刑法犯(殺人、強盗、窃盗などの刑法上の犯罪)の認知件数(整 数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	犯罪に巻き込まれる恐れを感じたこと がある人の割合 町民アンケート調査で「犯罪に巻き込まれる怖い思いをしたことがある」と答えた人の数 /アンケート回答総数×100
3	家庭内で対話がよくできていると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「家庭内で対話がよくできていると思っている」と答えた人の数/ アンケート回答総数×100

災害発生直後と、復興時とそれぞれで適切な支援が行なわれるようになっている (施策 強固な防災体制の構築を図る)	
1	災害時に支援活動ができるボランティア の登録数 災害救援ネットワーク池田のボランティアの登録数(整数で表現されるべき単位のため小 数点以下切捨て)
2	災害が発生したときのための備品が整っ ていると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「災害が発生したときのための備品が整っていると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	災害が発生したときの安全な避難場所を 知っている人の割合 町民アンケート調査で「災害が発生したときの安全な避難場所を知っている」と答えた人 の数/アンケート回答総数×100
身近で安心して医療をうけることができる (施策 身近で安心できる医療体制を整える)	
1	送迎している病院の数 当該年度内の池田町における医療機関で送迎している医療機関の数(整数で表現されるべ き単位のため小数点以下切捨て)
2	移送サービスをしている車の登録数(道 路運送法79条) 当該年度内の池田町における移送サービスをしている車の登録数(整数で表現されるべき 単位のため小数点以下切捨て)
3	かかりつけ医が時間外診療や往診をして いると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「かかりつけ医が時間外診療や往診をしていると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
4	医者が患者の立場に立って親身に相談に のってくれていると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「医者が患者の立場に立って親身に相談にのってくれ る」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
☆人生の各段階において、心身ともに健康であると認識している (施策 心身の健康づくりを促進する)	
1	悩んでいるときに相談できる場所や人が あると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「悩んでいるときに相談できる場所や人があると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	各年代ごとの生活習慣病の人の割合 (小中学生) 小中学生:ローレル指数145以上の小中学生の割合 ※ローレル指数とは肥満度を測定 する指標。
3	各年代ごとの生活習慣病の人の割合 (40歳以上) 40歳以上:特定健康診査受診者のうち、特定健康指導として「動機づけ支援」「積極 的支援」の対象者の割合
4	週に1回以上、健康によいことをしてい る人の割合 町民アンケート調査で「週に1回以上、健康によいことをしている」と答えた人の数/ アンケート回答総数×100
5	朝ごはんを毎日食べている子ども (小中学生)の割合 小中学生を対象としたアンケート調査で「朝ごはんを毎日食べている」と答えた人の数/ アンケート回答総数×100
☆誰でも不安や不便を感じずにいきたいところへ行けることができている (施策 町民が安全に移動しやすい環境を整備する)	
1	移動に困難を感じている人の割合 (一般) 町民を対象としたアンケート調査で「移動に困難を感じている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
2	移動に困難を感じている人の割合 (高齢者) 高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「移動に困難を感じている」と答 えた人の数/アンケート回答総数×100
3	町内の交通手段が充実していると思っ ている人の割合 町民アンケート調査で「町内の交通手段が充実していると思う」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100

● **生きがい**

<b>子育て世代の経済的負担が軽減されている</b> (施策 子育て世代の安定的な家庭づくりを応援する)		
1	福祉医療費の助成年齢（通院・入院）	入院・通院に対する助成年齢
2	子育て中で、医療費に関する負担感がないと思っている人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「子育て中で、医療費に、関する負担感がないと思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	子どもの能力が活かせる教育ができていると思っている人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「子どもの能力が活かせる教育ができている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>退職世代の能力や経験が地域福祉の活動に活かされている</b> (施策 生涯現役として地域での貢献や活動を支援する)		
1	退職者が日常的に行ける場所があると思っ ている高齢者の割合	高齢者（65歳以上）を対象としたアンケート調査で「退職者の人が日常的に行ける場所があると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	退職者に直接自分の能力や経験が活かされ る機会があると思っ ている高齢者の割合	高齢者（65歳以上）を対象としたアンケート調査で「退職者の人に直接自分の能力や経験が活かされ る機会があると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	地域の中で助けあうという意識が高まっ ていると思っ ている人の割合	町民アンケート調査で「地域の中で助けあおうという意識が高まっていると思っ ている」と答 えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>地域のつながりが強く、互いに声を掛け合い、人のつながりがあったかいまちである</b> (施策 身近な地域での交流関係を推進する)		
1	自治会の開催数	池田町区長連合会及び理事会の開催数（年） (整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	地域のためのボランティア団体の数	当該年度内の池田町におけるボランティア団体の数 (整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
3	地域のためのボランティア団体に参加し ている人の数	当該年度内の池田町におけるボランティア団体に参加している人の数 (整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
4	自治会活動が活発であると思っ ている人の 割合	町民アンケート調査で「自治会活動が活発であると思っ ている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
<b>子どもや女性が安心して町を歩けるように地域ぐるみの取り組みがされている</b> (施策 地域ぐるみの安全対策を推進する)		
1	地域の防犯対策の数	当該年度内の池田町における地域防犯組織の数（整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て）
2	地域の人の顔をよく知っている人の割合 の割合	町民アンケート調査で「地域の人の顔をよく知っている」と答えた人の数/アンケート回 答総数×100
<b>一人ひとりの子供が地域で大事に守り育てられている</b> (施策 一人ひとりの子どもが地域で大切に守り育てられる環境をつくる)		
1	障がい児がいろいろな活動をするにあた って支援をしたことがある人の割合	町民アンケート調査で「障がい児がいろいろな活動をするにあたって支援をしたことがあ る」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	子育て中の人で、相談にいける場がある 人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「相談にいける場がある」と答えた人の数/ アンケート回答総数×100
<b>先生が生徒と真剣に向き合い、お互いの距離が近く信頼関係があり、非行が少ない</b> (施策 先生と児童・生徒の信頼関係を構築する)		
1	先生が授業時間以外に子どもと交流でき る時間（分） ※週当たり	当該年度内において池田町の小学校での「太陽の時間」などゆとりのある休み時間（分）
2	困った時に学校の先生に相談しやすいと 思っ ている子ども（小中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「困った時に学校の先生に相談しやすいと思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	子どもたちの悩みに対して、学校におい て組織的に対応していると思っ ている先 生の割合	教員を対象としたアンケート調査で「子どもたちの悩みに対して、学校において組織的に 対応していると思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
4	子どもの悩みを先生が真剣に聞いている と思っ ている人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「子どもの悩みを先生が真剣に聞いていると 思っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100

● **未来**

<b>☆人々の流入が進み、継続して池田町に定住している</b> (施策 人口流入を促進し、定住できる環境を整備する)		
1	世帯数	住民基本台帳に基づく
2	池田町民になって10年以上経っている 人	住民登録をしている人のうち、定住年月日が測定年を起点に10年以上経っている人の数
3	住み続けてよかったと思っ ている人の 割合	町民アンケート調査で「住み続けてよかったと思っ ている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
<b>地域ぐるみで子どもたちが楽しみ、活気づく取り組みや行事がある</b> (施策 子どもの健やかな成長を支える地域づくりを推進する)		
1	地域の行事の数	親子ふれあい土曜教室、各単位子供会活動、親子ふれあいラジオ体操大会、各校区公民館 スポーツ大会各種、夏祭り、盆踊り大会などの合計（整数で表現されるべき単位のため小 数点以下切捨て）
2	地域の行事に積極的に参加していると思 っている人の割合	町民アンケート調査で「地域の行事に積極的に参加していると思っ ている」と答えた人の 数/アンケート回答総数×100
3	地域のイベントが楽しいと思っ ている子 ども（小中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「地域のイベントが楽しいと思っ ている」と答 えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>子どもが将来の夢や目標を持ち、意欲的である</b> (施策 子どもの学ぶ喜びを育み、生きる力を養う)		
1	身近で目標とする大人がいると思っ ている子 ども（小中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「身近で目標とする大人がいると思っ ている」と 答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	将来の夢につながる進路志望を持っ ている子 ども（小中学生）の数	小中学生を対象としたアンケート調査で「将来の夢につながる進路志望を持っ ている」と 答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	学校以外で楽しい活動ができてと思っ ている子 ども（小中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「学校以外で楽しい活動ができてと思っ ている」と 答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>☆大人と子どものふれあいがあり、子どもにモラルがある</b> (施策 青少年を育む地域づくりを推進する)		
1	子どもに声かけやあいさつをしている人 の割合	町民アンケート調査で「子どもに声かけやあいさつをしている」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
2	地域の子どもの注意をしたことがある人 の割合	町民アンケート調査で「地域の子どもの注意をしたことがある」と答えた人の数/アンケ ート回答総数×100
3	家庭で子どもとモラルについて話し合っ ている人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「家庭で子どもとモラルについて話し合っ ている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
4	地域の人に叱られたことがある子ども（小 中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「地域の人に叱られたことがある」と答えた人の 数/アンケート回答総数×100
<b>教育環境が整っていて、勉強やスポーツに打ち込める</b> (施策 勉強やスポーツに打ち込める教育環境を充実する)		
1	池田町の図書館を利用している子ども（1 2歳以下）の数	12歳以下の子どもの図書館の年間の利用者数
2	池田町の総合体育館を利用している子 ども（18歳以下）の数	18歳以下の子どもの総合体育館の年間の利用者数
3	給食がおいしいと思っ ている子 ども（小 中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「給食がおいしいと思っ ている」と答えた人の数 /アンケート回答総数×100
4	信頼できる指導者がいると思っ ている子 ども（小中学生）の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「信頼できる指導者がいると思っ ている」と答 えた人の数/アンケート回答総数×100

● 快適

<b>町民のマナーがよく、ごみが散乱していない</b> <small>(施策 ゴミが散乱していない美しいまちづくりを進める)</small>		
1	家庭にゴミを持ち帰っている人の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「家庭で(外出した際に)ゴミを持ち帰っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	ごみ減量の取り組みをしている人の割合	町民アンケート調査で「ごみ減量の取り組みをしている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>ゴミだし方法が町民にとって分かりやすく、ゴミ収集に負担がない</b> <small>(施策 町民と町の協力により、リサイクルを促進する)</small>		
1	ゴミの分別がわかっている男の人の割合	町民アンケート調査で「ゴミの分別がわかっている」と答えた男性の数/アンケート回答総数×100
<b>絶滅が心配されているハリヨが住めるくらい、川や池の水がきれいである</b> <small>(施策 水生生物が息できる水辺環境づくりをする)</small>		
1	水質検査の測定値(BOD)	BODの値(mg/l) ※抗瀬川、東川合流点下流、1月・7月2回調査の平均値。
2	水質検査の測定値(COD)	CODの値(mg/l) ※抗瀬川、東川合流点下流、1月・7月2回調査の平均値。
3	池田町内で身近で生き物を見たことがある人の割合	町民アンケート調査で「池田町内で身近で生き物を見たことがある」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>自然が残り、子どもたちが自然とふれあうことができる</b> <small>(施策 子どもが自然とふれあえる環境づくりをする)</small>		
1	町内で自然とふれあえるところを知っている子ども(小中学生)の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「町内で自然と触れ合えるところを知っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	自分の子どもに泥んこ遊びや水遊びをさせたい人の割合	子育て中の方を対象としたアンケート調査で「自分の子どもに泥んこ遊びや水遊びをさせたい」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>自然が豊かで、人情があり、静かで落ち着きがあり、ほっとできる町である</b> <small>(施策 自然が豊かで、人情が生まれるまちづくりをする)</small>		
1	環境ボランティアの会員数	当該年度における池田町の環境ボランティア団体の会員数(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	ガーデニングの知識がある人の割合	町民アンケート調査で「家庭で花や緑を育てている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	自然が豊かで、ほっとする場所へ行ったことのある人の割合	町民アンケート調査で「自然が豊かで、ほっとする場所へ行ったことのある」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>☆地域で作った農作物を地域内で消費するという循環ができています</b> <small>(施策 地産地消を推進する)</small>		
1	地域で作った農作物が、地域で消費されていると思っている人の割合	町民アンケート調査で「地域で作った農作物を食べている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	池田町産の農産物を農協やスーパーで買えることを知っている人の割合(一般)	町民を対象としたアンケート調査で「池田町産の農産物を農協やスーパーで買えることを知っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	池田町産の農産物を農協やスーパーで買えることを知っている人の割合(高齢者)	高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「池田町産の農産物を農協やスーパーで買えることを知っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>豊かな自然環境を活かした教育が行われている</b> <small>(施策 自然環境を活かした教育を推進する)</small>		
1	地域で自然を楽しむ活動をしている回数(回/年)	町民アンケート調査で「地域で自然を楽しむ活動をしている」と答えた人のなかで年間で活動した回数/アンケート回答総数×100(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	1日に屋外で遊ぶ時間が「1時間未満」「ほとんど外で遊ばない」子ども(小中学生)の割合	小中学生を対象としたアンケート調査で「1日に屋外で遊ぶ時間が、5段階評価(5時間以上・3時間・2時間・1時間未満・ほとんど外で遊ばない)のうち、1時間未満・ほとんど外で遊ばない」と回答した人の数/アンケート回答総数×100
3	小・中学校で、自然環境を生かした教育をしている地域の人の割合	町民アンケート調査で「小・中学校で、自然環境を生かした教育をしている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100

● 健全

<b>地域によって公共サービスの格差がない</b> <small>(施策 暮らしに密着した公共サービスへの町民の満足向上に努める)</small>		
1	地区公民館の利用者数	当該年度内の池田町における地区公民館の利用者数
2	体育館の利用者数	当該年度内の池田町における体育館の利用者数
3	図書館の利用者数	当該年度内の池田町における図書館の利用者数
4	公共サービスを利用するのに困っている人の割合	町民アンケート調査で「公共サービスを利用するときに、その内容、場所、交通手段について困っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>行政だけではなく、町民が主役となったまちづくりがされている</b> <small>(施策 町民発意による、協働のまちづくりを推進する)</small>		
1	住民集会の開催回数	当該年度内の池田町における住民集会の開催回数 (住民集会:町長が地元に出向いて行っている区ごとの町民集会(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て))
2	住民が自分の意見を言える場所があると思っている人の割合(一般)	町民を対象としたアンケート調査で「住民が自分の意見を言える場所があると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
3	住民が自分の意見を言える場所があると思っている人の割合(高齢者)	高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「住民が自分の意見を言える場所があると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>都市計画区域・農地ともよく整備されて、利用されている</b> <small>(施策 効果的な土地利用を促進する)</small>		
1	農地や住宅街などが有効に利用されていると思っている人の割合	町民アンケート調査で「農地や住宅街が有効に利用されていると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>限られたお金でメリハリをつけ、より必要なことに使われるよう取り組まれている</b> <small>(施策 行政経営を推進する)</small>		
1	税金がきちんと使われていると思っている人の割合	町民アンケート調査で「税金がきちんと使われていると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	町民ニーズを反映する予算編成をしていると思っている職員の割合	池田町役場職員を対象としたアンケート調査で「市民ニーズを反映する予算編成をしていると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>町民から信頼される議会運営がなされている</b> <small>(施策 町民の議会活動への理解を促進する)</small>		
1	議員が池田町全体のことを考えて議員活動をしていると思っている人の割合	町民アンケート調査で「議員が池田町全体のことを考えて議員活動をしていると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	議会運営の情報公開がきちんとされていると思っている人の割合	町民アンケート調査で「議会運営の情報公開がきちんとされていると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
<b>池田町の財政が未来にわたって借金だらけにならず健全である</b> <small>(施策 池田町財政の健全化を図る)</small>		
1	実質公債費比率	標準財政規模に占める公債費(借金の返済額)の割合(公債/歳入総額×100)で、資金繰りの柔軟度がわかる
2	将来負担比率	将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率(現在の負債総額/歳入総額)で、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかわかる
3	池田町当局は努力していると感じている人の割合	町民アンケート調査で「池田町当局は赤字財政にならないよう努力していると感じている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100

● 活力

☆地域のために働きたい人が働く場所があり、町民が協力したまちづくりがされている (施策 地域の課題を解決するための産業を創出する)		
1	ソーシャルビジネスの事業所の数	当該年度内の池田町におけるソーシャルビジネスの事業所の数(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	ソーシャルビジネスで働いている就労者の数	当該年度内の池田町におけるソーシャルビジネスで働いている就労者の数(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
☆退職世代や若い人がまちづくりに積極的に参画している (施策 退職世代や若者が積極的に参画できるまちづくりを推進する)		
1	住民が参画しやすい環境にあると思っている人の割合(一般)	町民を対象としたアンケート調査で「住民が参画しやすい環境にあると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
2	住民が参画しやすい環境にあると思っている人の割合(高齢者)	高齢者(65歳以上)を対象としたアンケート調査で「住民が参画しやすい環境にあると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
☆大企業や特色ある企業が進出することでにぎわいと雇用が生まれ、若者も地元に着定して生活している (施策 雇用の場を確保し、若者の定住を促進する)		
1	中小企業で働く地元の人	当該年度内の池田町における中小企業で働く地元の人
2	地元で働きたい場所があると思っている若者の割合	町民アンケート調査で「地元で働きたい場所があると思っている」と答えた人の数/アンケート回答総数×100
☆広域的なエリアのなかで池田町がにぎわいを生み出す核となっている (施策 西濃地域における交流創造拠点としての基盤を整備する)		
1	中小規模(100人以上299人以下)の事業所数	工業統計に記載されている当該年度内の池田町における100人以上299人以下の事業所の数(整数で表現されるべき単位のため小数点以下切捨て)
2	池田町が西濃地域のなかでにぎわいを生み出していると思う人の割合	町民アンケート調査で「池田町が西濃地域のなかでにぎわいを生み出していると思う」と答えた人の数/アンケート回答総数×100

5 計画審議会

① 池田町計画審議会設置条例

昭和42年12月25日

条例第11号

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき池田町計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、池田町計画の策定に関する必要な事項について調査及び審議する。

(組織)

第3条 審議会は、委員、25人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 町議会の議員
- (2) 町教育委員会の委員
- (3) 町農業委員会の委員
- (4) 国又は、他の地方公共団体の職員
- (5) 団体の役員又は職員
- (6) 学識経験を有する者

3 委員は、非常勤とする。

(任期等)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により委員となった者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選による。

3 会長は会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ議事を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(部会)

第7条 特別の事項を調査審議させるため、必要に応じ審議会に部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長をおき、部会に属する委員のうちから互選する。

4 部会長は、部会の事務を掌理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和45年7月22日)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和63年9月30日条例第11号)

この条例は、公布の日から施行する。

③ 計画審議会に対する町長の諮問

池総第690号  
平成22年2月10日

池田町計画審議会  
会長 岩谷 真海 様

池田町長 岡崎 和夫

池田町第五次総合計画について（諮問）

「池田町第五次総合計画（案）」（基本構想・基本計画）を策定しましたので、池田町計画審議会設置条例第2条の規程に基づき、貴審議会の意見を求めます。

④ 町長に対する計画審議会の答申

平成22年2月26日

池田町長 岡崎 和夫 様

池田町計画審議会  
会長 岩谷 真海

池田町第五次総合計画(案)について（答申）

平成22年2月10日付をもって諮問を受けました「池田町第五次総合計画(案)」について各委員は幅広い、専門的見地から意見を申し述べ、慎重に審議を重ねて参りました。

この基本構想実現のため、計画実施に当たっては、広く町民から寄せられた意見や当審議会における意見を十分に尊重し、池田町のめざす将来像「いきいきと市民がつながり、夢が持てる自然都市」をめざし、将来にわたって住みよい池田町をつくりあげるために、福祉の町・教育立町“いけだ”として、福祉・教育事業の推進はもとより、町民のニーズに基づく6つの理念と38の施策を実現すべく、成果志向の行政経営と協働型マネジメントサイクルを活用され、町民と一体となって力強いまちづくりを進められるよう、次の事項を重要施策として、別添の基本構想、基本計画を答申します。

記

- ・人口減少と少子高齢化社会への対応
- ・地方分権・地域主権と住民自治の進展
- ・地域医療の拡充
- ・環境に対する意識の浸透
- ・観光交流と地域産業の進展
- ・人づくりと教育環境の充実
- ・健全財政の維持確保

② 池田町計画審議会委員名簿

平成21年12月25日現在

選任区分	氏名	役職
町議会の議員	◎岩谷 真海	議会 計画審議会委員(議長)
	野網 義一	計画審議会委員
	松岡 雅子	//
	松岡 正彦	//
	遠藤 和雄	//
	竹中 芳弘	//
	坂口 博	//
	土川 博	//
町教育委員会の委員	松原 豊	教育委員会委員長
	野原 正	教育委員会委員
町農業委員会の委員	松原 等	農業委員会会長
国又は他の地方公共団体の職員	伊藤 正憲	岐阜県職員
団体の役員又は職員	森 敏郎	区長連合会会長
	竹中 武志	// 副会長
	河村 三吉	商工会会長
	野村 豊	消防団団長
	上松 伸光	工場会幹事
	廣瀬 健一	障害者福祉連合会監事
	今西 和人	民生児童委員協議会会長
	板津 昌洋	青年のつどい協議会会長
学識経験を有する者	○後 房雄	名古屋大学大学院法学研究科教授
	勝野 邦彦	町民参加推進会議会長(第4部会長)
	吉田 英治	町民参加推進会議副会長(第2部会長)
	小川 敏治	町民参加推進会議副会長(第3部会長)
	久保田 健二郎	町民参加推進会議(第1部会長)

◎会長 ○副会長